

2025年1月1日
現勢 (暫定)
2,637名
前月比 -42名



発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 染矢 憲広

昨年を振り返って

新年のご挨拶



執行委員長
井上 清一

小平東村山支部の組合員と家族の皆さん、新年明けましておめでとうございます。そして昨年もいろいろな組合の運動や行事などへのたくさんさんの参加、協力本当にありがとうございました。

分会のバスレク等に、たくさんさんの組合員さんに参加してもらいありがとうございました。今年も各分会色々なレクリエーションなど企画されることと思います。その時は、1人でも多くの組合員さんの参加、協力をお願いします。支部も一人でも多くの組合員さんが楽しんでいただけるように頑張っていきます。そして、2年後には、新支部結成して10年になり、周年行事等も企画していきたいと思っています。

最初に、今年の春・秋の仲間づくり月間は、一昨年につづき両月間共に支部目標を達成することができました。これはひとえに分会役員の役員さんを筆頭に、組合員さんの頑張りの賜物と思っています。本当にありがとうございました。

また、長いコロナ禍が明け、支部や各分会のレクリエーションもコロナ前に戻りつつある中で、支部のバーベキューや、最後に、本年も組合員さん、各分会、支部一丸となつて頑張っていきたいと思います。



新春特別インタビューは2面へ

小平市技能功労者表彰式

上段左、下段左：木村夫妻 下段中央：萩宇田さん



12月10日(火)、ルネ小平レセプションホールにて、令和6年度の小平市技能功労者表彰式が執り行われました。今年度の表彰式では、市内の技能職団体から推薦された8名の方が受賞者となり、東京土建からは、小川分会の萩宇田一広さん(排水工)、花小金

小平市 市内の名工が受賞
技能功労者表彰

井分会の木村照夫さん(建築)を推薦し、それぞれ受賞されました。技能功労者の表彰基準は、①技能職として30年以上の経験且つ60歳以上、②現在も市内で技能職に従事しているか指導的立場にあり、卓越した技能を有し、同業者・後進の模範となっていること、表彰を受けた萩宇田さんは「素晴らしい賞を頂けてうれいです」と、木村さんは「賞を頂いたのが初めてなので大変うれいです」と喜びを語りました。

この表彰式は毎年行われており、建設業のほかにも美容師や料理人など、幅広い分野から今回は8名の技能職人が表彰を受けました。



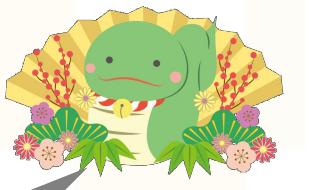
用水路

衆議院選挙で与党が過半数割れたことにより、注目されていたのは令和7年度税制改正大綱だ。国民民主党は「年収の壁を178万円まで引き上げるなら協力する」と発言し、今日まできている。しかし、税制改正大綱には、「123万円まで引き上げる」ということで12月20日に決定されている▼178万円から一步も引かない国民民主党であるのに、税制改正大綱には「合意がなされた」とあり、理解できずにいる。ただ、前向きにとらえるならば、「減収される分はどうするんだ」と言っていたが、年収の壁を引き上げることが可能だということ、178万円を目指して真摯に協議を行うと書かれています。ことさう▼123万円の引き上げが適用されたときの減税効果の試算は、年収400万円の世帯で5000円、600万円で1万円にとどまり、なにも変わらないことがわかる。ちなみに178万円の減税効果の試算は、年収500万円、13万3000円となる▼詰めが甘い国民民主党代表だが、一国民として今後の動向を注視するとともに情報の正誤を判断したい。【書記・小野】

2025年も楽しく盛り上がりよう!

新春特別インタビュー

～後継者・青年世代編～



今年の新春特別企画は3人の後継者・青年世代にインタビューです。この3名は分会や支部で注目を置かれている若手組合員で、これから分会・支部を引っ張っていく存在でもあります。今回のインタビューで仕事やプライベート、組合に対してどう思っているのかを答えてくれました。



◆清水淳之介 (しみずじゅんのすけ) 1999年3月22日生 25歳 造園 小平東分会長・本部青年部役員

土建に加入して2年 つながりを大切に

◆聞き手：染矢憲広 ★文：小野担当書記

「お疲れ様です」と落ち着いた声で声を発したのは清水淳之介さん、今回のインタビューです。北区で生まれ、ご両親の仕事の都合で小平市に引っ越して現在まで小平市在住です。奥様の出会いを聞く後、バイトと掛け持ちで起業し、その間に話が進んだと。奥様には「また外出るの？」と言



仲間と楽しむ清水さん

ただ、土建加入時にはすでに独立しており、今の会社を設立したいとバ

最後に今年良かったことを伺うと、お義父さんから車をもらったこと。今まで仕事の車しか所持したことがなく、乗ったときに揺れや進み具合の違いに感動したそうです。来年度の抱負は、奥様の時間をじっくり、ドライブや旅行に行くことです。家族、仕事、組合活動。あらゆる物事を楽しむ性格で魅力ある若き分会長、清水淳之介さんです。

役員は快く引き受けた 今後も家族のために

◆聞き手：竹野幸一 ★文：小澤史寛



◆新田哲史 (にったてつひろ) 1977年1月4日生 47歳 防水 小川分会書記長・副分会長・群長等を兼任

新築からリフォーム工事へ

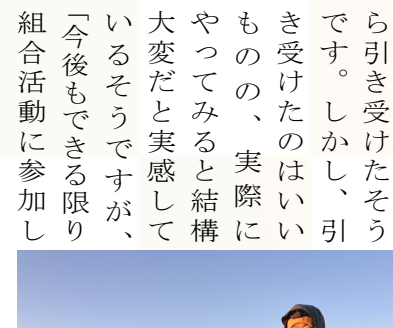
ちよつと緊張気味で席に着いた小川分会11群の新田哲史さん。生まれも育ちも小平市内で組合に加入したのは18年前。元請から労災加入が必要と

3児の父親 趣味で海外へ

そんな新田さんですが、仕事を離れば3人の娘を持つ3児の父親。趣味は、山登りと身体動かすこと。山登りは30歳くらいから始め、月に1回のペースで登山して

分會役員就任と 来年度の抱負

組合では、加入後、所属する分会の組合員から仕事をもらえたり、紹介してもらえたりして、たくさんお世話になったと語ります。そのため、群長をお願いされたときは快く引き受け、分会書記長の就任については前任の渡部さんが定年になり、お願ひされたときに



玉山の頂上へ

「おれしくないかな、」と思ったから引き受けたそうです。しかし、引き受けたのはいいものの、実際にやってみると結構大変だと実感しているそうですが、「今後もできる限り組合活動に参加し

ていきたい」と意気込みを語ります。来年度の抱負を尋ねると、「子どもの成長を見て、頑張っている姿を見ると力をもらえる。だからこれからも仕事を頑張りたい」と語ります。インタビューで見えてきた姿は、家族に対してとてもあたたかく、仕事・組合に対してはとても真面目で、家族を大切にしながら人生を歩んでいる新田哲史さんでした。



◆小林誠 (こばやしまたこと) 1979年9月14日生 45歳 建築板金 美園分会後継者対策部・労働対策部長

仕事の出会いを知り合いから

インタビュー前から軽く話し始める小林さん。緊張することもなく和やかな雰囲気です。小林さんは、美園分会の後継者対策部・労働対策部長を担っており、ご家族は奥様、長男、長女の4人家族。現在の仕事との出会いは19歳のとき。高校卒業後、警備会社に就職したが、昼夜逆転の生活に馴染めず、退職。その半年後に、中学の同級生の友人と一緒に仕事やらないかといわれたのがきっかけです。

お義父さんの言葉で決心

独立までの下積みも長く、40歳くらいまで、会社の従業員として働いて

心情の変化は 活動参加から

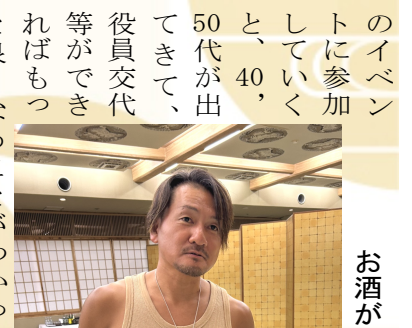
組合に加入した当初は正直不安だったと漏らす。20年配の方々が多く、これから土建は大丈夫か?と。しかし、土建

のイベントに参加していき、と、40、50代が出てきて、役員交代等ができればもっと良くなることがわかった」とのこと。さらに、「木工教室などで、子どもが大きくなって就職を考えたときに、片隅にでもあんなことやっていたという小さいきっかけになれたらいいな」と希望を持ちます。「今後は自分一人ではできないから、周囲と協力して引っ張っていかれたらと思う」と語ります。

後継者育成に力を入れる

最後に今後の目標を尋ねると、後継者の育成について話した後「現在、

お酒が大好きな小林さん



お酒が大好きな小林さん

課題は後継者育成 協力することが大事

◆聞き手：染矢憲広 ★文：小野担当書記

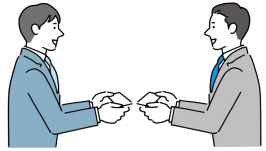
同世代交流パーティー 2025 こだひが会

後継者対策部では、後継者世代（54歳以下）の組合員同士の交流会、通称「こだひが会」を開催します！
同世代の組合員とつながり、何でも話し合える仲間と一緒に築こう！

【とき】2月8日（土）
20時～

【ところ】隠厨 中国彩館
（久米川駅南口 徒歩5分）

【参加】54歳以下組合員本人
【参加費】2000円
※申込に関しては、配布されるチラシ参照



名刺交換で
きます！

もちろん
お酒も！



お酒に合う
料理も！



新春特別企画

ヨコのカギ

- 外国人観光客にも人気がある食べ物
- 新聞の用語集で間違いやすい表現の一つ
- 車の●●●、カギを英語で●●●
- 日本発祥の甘い和菓子の主要素
- 月のはじめを初旬、月半ばを中旬、月の終わりを●●●●●
- コロナ禍から広がった●●●●●勤務
- 太ももの正式名称「大腿●●●●●」
- 自動車が備えるエンジンルーム
- 我が支部は●●●●●東村山支部
- 料理がおいしいのは●●●●のタレのおかげ
- 体格がいい、体が大きいこと
- 琵琶湖がある都道府県は一択！

並び替えが難しいかも・・・ ヒント⇒



1		7	10		14		17	19
		8		12			18	
2	5					15		
3			11					
	6	9				16		20
4				13				

ピンク枠の文字を並び替えると・・・

答え

主婦の会

バスレク大成功

総勢73名が参加



全員で写真撮影

【主婦の会事務局長・及川由美子】11月30日（土）に小平東村山支部後継者主体のレクリエーションの主婦の会で取り組みました。

劇団四季「アナと雪の女王」観劇バスツアーを1年前より企画し、総勢77名の参加募集。日にちが迫ってきたときには、やはりお子さんが体調を崩されることがあり、4名の欠員が出ましたが、73名の参加で臨みました。

バスの中では、後継者の方には特に必要だと思われる共済・保険を紹介し、クイズも行い、内容

を理解していただけて好評でした。現代において、家族を守る保険は必須アイテムで、賃金が上がらず、ケガをしたら家計も苦しくなってしまう危機感も全員が持っているもの。目的地に着くまでの道中、中身が濃く耳を傾けていただける貴重な時間となりました。

子供たちの声にエネルギーをもらえ、初顔合わせの触れ合いに「楽しかった」「参加してよかった」の声を聞いたのも励みになりました。

世代を超え、画面を越えた交流の場を作ったのは大切なことです。これからも支部におけるレクにも参加を促し、「縁」をつなげていけるよう、声掛けをして縁を広げたいです。

住宅リフォームコンテストのご案内

第3回全建総連リフォーム事業者3団体住宅リフォームコンテストの概要が発表されました。応募できるのは、リカコ・全リ協・住推協の会員（組合員）です。応募は次の5部門です。

- ①木のリフォーム・リノベ部門（税込み500万円以上の工事）
- ②木のリフォーム部門（税込み500万円未満工事）
- ③住まいと暮らしの改善リフォーム部門（税込み100万円以上工事）
- ④住まいと暮らしの改善プチリフォーム部門（税込み100万円未満工事）
- ⑤住まいの塗装・外装・外構部門

募集期間は2025年1月1日～6月30日、リカコ事務局必着
期間内に3回のセミナーを開催します。
第1回は1月27日（月）午後7時～9時プラザ東京でオンライン併用です。

※お問い合わせはリカコ事務局へ
☎0120-292-229

クロスワードに正解された方の中から10名に1,000円分のクオカードを進呈します。正解者多数の場合は抽選となります。
機関紙づくりの励みになりますので、皆さま奮ってご応募ください。

【応募方法】ハガキにクロスワードの解答・住所・氏名・職種と機関紙へのご意見・ご要望をご記入の上お申し込みください。
〆切：1月31日（金）消印有効
【宛先】支部事務所 教育宣伝部まで

タテのカギ

- アメリカのビーチリゾートといえば・・・？
- 車をドイツ語で・・・？
- 入浴によって体が温まった後に体温が下がる状態
- 自分自身。己。
- DAIGOの決め台詞
- 中国の伝統的な飛翔玩具
- 熟した食べ物を口にしたときのような豊かな味わい
- 世良公則&ツイストの3枚目シングル
- 思っていることを相手に伝えること
- 眼鏡屋コンタクトを使わずにもものを見る目のこと。
- 裁縫するとき必須のもの